

## ■ 斐伊川 神戸川流域の治水計画

昭和47年7月の洪水を契機に、人々が安心して暮らすことができるよう、流域のみなさんの「生命 財産」を守るため「斐伊川 神戸川流域治水計画」を立案し、事業を進めています。

### 治水計画の考え方

上流 中流 下流でそれぞれ機能を分担し、流域全体の治水安全度を高めます。

- ① 大橋川改修と中海・宍道湖の湖岸堤整備
- ② 斐伊川放水路事業
- ③ 志津見ダム・尾原ダム建設



### ① 大橋川改修と中海・宍道湖の湖岸堤の整備



洪水を安全に流すため、中海・宍道湖の湖岸や大橋川に堤防を築きます。大橋川の断面が不足する箇所では、掘削や拡幅を行います。

### ③ 志津見ダム・尾原ダムの建設



志津見ダム 尾原ダム  
下流へ流れる洪水を低減させるため、洪水を一時的にダムに貯留します。